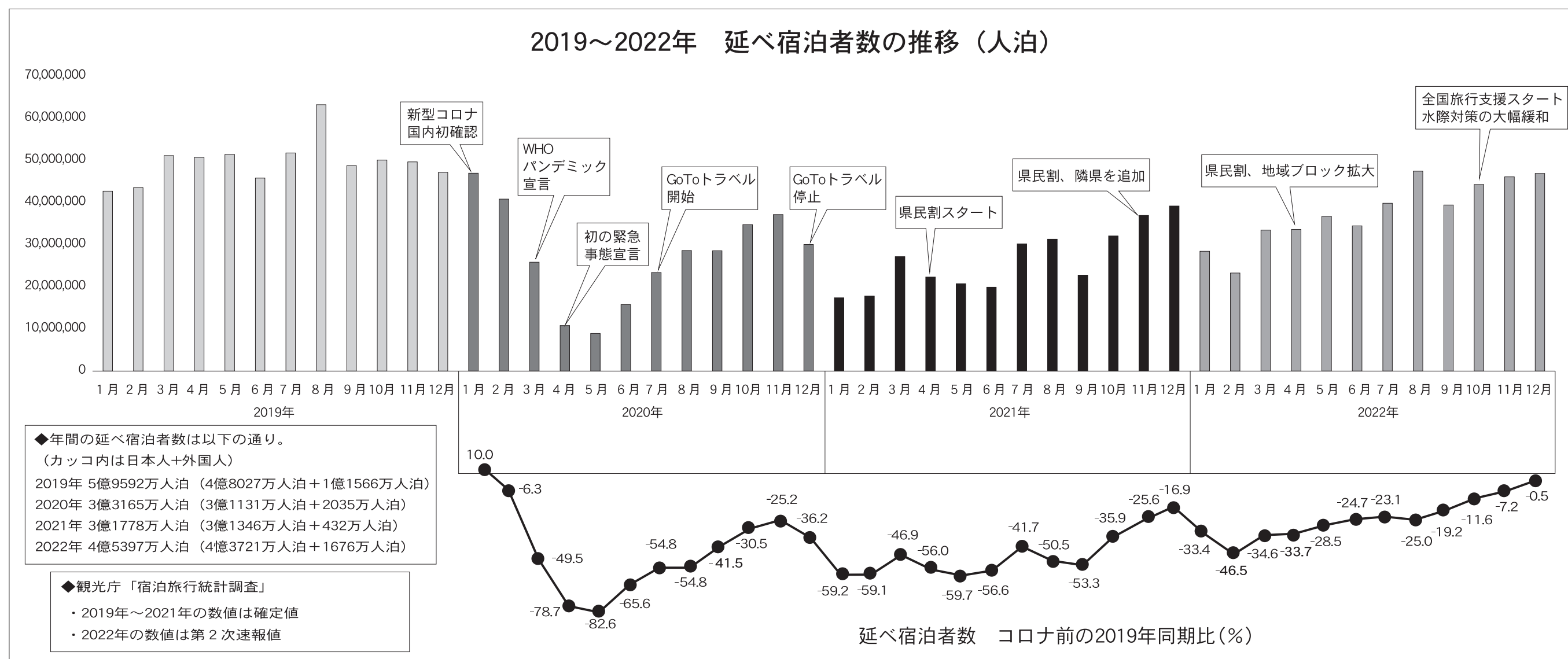


# コロナ禍を越え、宿泊需要回復へ

## 延べ宿泊者数は2020年、2021年と過去最低、2022年は秋以降に好転



2022年 年間値(速報値) 全国の宿泊施設における延べ宿泊者数

施設所在地	延べ宿泊者数(人泊)	2022年		日本人延べ宿泊者数(人泊)	2022年		外国人延べ宿泊者数(人泊)	2022年	
		2019年比伸比率(%)	2021年比伸比率(%)		2019年比伸比率(%)	2021年比伸比率(%)		2019年比伸比率(%)	2021年比伸比率(%)
全国	453,973,230	-23.8%	42.9%	437,212,760	-9.0%	39.5%	16,760,470	-85.5%	288.2%
北海道	30,341,070	-18.0%	59.2%	29,417,020	4.4%	54.9%	924,050	-89.5%	1297.3%
青森県	4,091,300	-11.2%	13.7%	4,058,930	-4.5%	13.3%	32,370	-90.9%	89.4%
岩手県	5,277,450	-15.9%	19.0%	5,248,480	-11.5%	18.9%	28,970	-91.6%	63.2%
宮城県	8,492,850	-22.3%	32.0%	8,425,520	-18.8%	32.0%	67,330	-88.0%	36.0%
秋田県	2,902,720	-20.6%	10.5%	2,885,830	-17.9%	10.2%	16,890	-87.9%	113.5%
山形県	4,072,370	-26.9%	18.0%	4,044,630	-24.2%	17.7%	27,740	-88.1%	74.2%
福島県	9,214,790	-27.2%	8.8%	9,173,510	-26.3%	8.7%	41,280	-80.8%	18.5%
茨城県	5,222,490	-17.1%	21.6%	5,165,970	-15.1%	21.0%	56,520	-74.0%	127.2%
栃木県	9,568,150	0.1%	37.7%	9,497,060	3.2%	37.1%	71,090	-80.0%	186.5%
群馬県	7,006,370	-19.0%	37.3%	6,959,790	-16.7%	36.9%	46,580	-84.1%	169.4%
埼玉県	4,618,650	-15.0%	32.9%	4,561,930	-12.6%	32.3%	56,720	-74.2%	117.1%
千葉県	21,373,560	-26.9%	51.7%	20,498,670	-16.1%	52.0%	874,890	-81.8%	46.4%
東京都	58,687,790	-25.7%	53.5%	51,893,010	4.6%	41.4%	6,794,780	-76.8%	342.2%
神奈川県	22,300,960	-6.6%	50.5%	21,803,110	5.7%	49.7%	497,850	-84.7%	103.7%
新潟県	8,479,090	-22.4%	26.2%	8,390,090	-19.7%	25.5%	89,000	-81.5%	190.2%
富山県	3,156,880	-17.1%	31.8%	3,112,480	-9.8%	30.6%	44,400	-87.6%	308.5%
石川県	6,406,380	-30.4%	43.9%	6,319,190	-23.1%	42.4%	87,190	-91.1%	563.0%
福井県	2,803,150	-32.4%	20.3%	2,789,270	-31.1%	20.2%	13,880	-85.8%	48.1%
山梨県	7,147,660	-21.2%	55.2%	6,973,250	-0.6%	52.2%	174,410	-91.5%	609.0%
長野県	14,431,260	-20.1%	33.1%	14,238,840	-13.6%	32.1%	192,420	-87.8%	206.3%
岐阜県	5,489,730	-24.8%	46.0%	5,358,270	-5.1%	43.7%	131,460	-92.1%	328.1%
静岡県	18,342,220	-21.7%	28.6%	18,161,440	-13.3%	28.2%	180,780	-92.8%	93.5%
愛知県	16,267,310	-15.9%	43.4%	15,919,880	1.4%	41.7%	347,430	-90.4%	220.6%
三重県	6,945,240	-19.2%	34.1%	6,895,370	-16.0%	33.6%	49,870	-87.2%	193.5%
滋賀県	3,552,540	-29.2%	30.3%	3,511,660	-23.5%	29.7%	40,880	-90.4%	118.1%
京都府	22,124,880	-28.0%	85.6%	20,625,880	10.2%	74.6%	1,499,000	-87.5%	1319.8%
大阪府	30,063,000	-36.6%	68.3%	27,909,900	-5.4%	59.1%	2,153,100	-88.0%	574.1%
兵庫県	12,544,480	-13.0%	42.7%	12,420,430	-4.8%	42.2%	124,050	-90.9%	132.0%
奈良県	2,149,400	-21.2%	38.5%	2,114,970	-3.5%	36.9%	34,430	-93.6%	397.5%
和歌山県	4,046,780	-24.0%	11.4%	3,987,390	-14.5%	10.1%	59,390	-91.0%	504.2%
鳥取県	1,850,240	-35.9%	-19.1%	1,837,770	-32.0%	-19.2%	12,470	-93.2%	13.1%
島根県	2,916,180	-19.9%	11.1%	2,904,440	-17.9%	11.2%	11,740	-88.7%	4.3%
岡山県	4,604,660	-18.7%	24.3%	4,543,760	-12.2%	23.4%	60,900	-87.5%	178.1%
広島県	8,439,580	-27.4%	44.5%	8,294,080	-19.5%	43.1%	145,500	-89.0%	235.0%
山口県	4,099,930	9.0%	24.2%	4,046,150	10.6%	23.3%	53,780	-48.5%	174.7%
徳島県	1,863,650	-27.4%	16.5%	1,845,660	-24.2%	16.1%	17,990	-86.5%	86.8%
香川県	3,281,070	-29.6%	44.5%	3,245,900	-16.5%	43.9%	35,170	-95.4%	159.9%
愛媛県	3,851,480	-12.2%	51.8%	3,816,620	-8.5%	52.5%	34,860	-83.9%	-1.2%
高知県	2,690,980	-7.3%	40.9%	2,680,560	-4.5%	41.0%	10,420	-89.1%	19.1%
福岡県	14,194,270	-30.5%	47.5%	13,591,780	-15.9%	42.8%	602,490	-85.9%	477.7%
佐賀県	2,070,750	-26.1%	31.9%	2,049,470	-16.1%	31.1%	21,280	-94.1%	210.2%
長崎県	6,355,590	-12.3%	36.1%	6,261,070	-3.6%	37.4%	94,520	-87.5%	-15.3%
熊本県	6,265,900	-17.9%	32.3%	6,166,930	-7.9%	31.2%	98,970	-89.4%	176.0%
大分県	6,421,870	-18.7%	54.4%	6,246,780	-6.7%	51.1%	175,090	-85.5%	600.1%
宮崎県	3,192,380	-26.1%	1.3%	3,172,060	-20.6%	1.0%	20,320	-93.8%	98.6%
鹿児島県	6,351,460	-24.1%	28.9%	6,312,770	-16.1%	28.6%	38,690	-95.4%	145.0%
沖縄県	18,402,730	-44.0%	60.4%	17,835,220	-29.0%	58.7%	567,510	-92.7%	139.0%

### 観光庁速報値 2022年延べ宿泊者数

## コロナ前比24%減 4.5億人泊

観光庁の宿泊旅行統計調査の速報値で、2022年の全国の宿泊施設における延べ宿泊者数は4億5397万人泊となった。21年比で42.9%増、コロナ禍前の19年比で23.8%減となった。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、現行の統計手法となった10年以降で、20年、21年と連続して最低値を更新したが、22年は10月以降、国の観光需要喚起策「全国旅行支援」の効果などで日本人延べ宿泊者数が回復した。

10月以降 全国旅行支援で回復

年間の延べ宿泊者数は、コロナ前の19年比で23.8%減、外国人延べ宿泊者数は1676万人泊で、21年比で39.5%増、19年比では9.0%減となった。外国人延べ宿泊者数は1676万人泊で、21年比では288.2%増と約4倍増となったが、19年比では85.5%減となった。

22年の延べ宿泊者数全体を都道府県別にみると、栃木県と山口県だけがコロナ前の19年の実績を上回った。栃木県は19年比で0.1%増の9497万人泊、山口県は同9.0%増の4046万人泊だった。他の45都道府県は19年比がいずれもマイナスだった。延べ宿泊者数が多い上位5都道府県は、3年ぶりに行動制限のない22年の延べ宿泊者数のうち、日本人延べ宿泊者数は4億3721万人泊で、21年比で51.7%増、19年比では50.5%増となった。

7都道府県が19年比増

都府県別の延べ宿泊者数は、7都道府県が19年比で増加した。北海道は19年比で59.2%増の2941万7020人泊、富山県は同31.8%増の311万2480人泊、石川県は同43.9%増の631万9190人泊、福井県は同20.3%増の278万9270人泊、山梨県は同55.2%増の697万3250人泊、長野県は同33.1%増の1423万8840人泊、岐阜県は同46.0%増の535万8270人泊だった。

2022年 年間値(速報値) 宿泊施設の客室稼働率

施設所在地	客室稼働率(%)	2022年		施設所在地	客室稼働率(%)	2022年	
		2019年差(%)	2021年差(%)			2019年差(%)	2021年差(%)
全国	46.5	-16.2	12.2	三重県	49.8	-5.2	13.0
北海道	47.5	-17.8	14.8	滋賀県	46.0	-7.7	10.8
青森県	54.1	-2.5	8.8	京都府	40.7	-25.6	16.3
岩手県	50.5	-5.2	6.5	大阪府	44.6	-34.4	17.9
宮城県	51.3	-6.2	12.2	兵庫県	48.0	-8.7	13.3
秋田県	44.4	-8.1	4.9	奈良県	34.4	-9.8	7.5
山形県	42.9	-8.3	6.7	和歌山県	40.3	-6.2	5.2
福島県	40.6	-11.2	0.9	鳥取県	35.1	-17.5	-6.8
茨城県	49.0	-10.5	7.3	島根県	53.0	-2.3	3.6
栃木県	51.6	0.9	14.8	岡山県	48.0	-13.9	8.9
群馬県	44.6	-9.5	11.0	広島県	50.9	-18.4	12.7
埼玉県	54.7	-15.5	11.0	山口県	57.1	2.3	8.9
千葉県	51.9	-18.7	15.4	徳島県	45.5	-6.5	6.3
東京都	52.5	-27.0	16.5	香川県	46.5	-12.8	11.8
神奈川県	50.4	-20.0	8.5	愛媛県	47.3	-8.8	11.4
新潟県	40.3	-4.0	6.7	高知県	47.8	-3.3	13.2
富山県	45.8	-6.6	10.8	福岡県	46.7	-25.0	12.4
石川県	42.1	-17.7	11.3	佐賀県	43.6	-14.4	6.1
福井県	43.0	-7.9	7.0	長崎県	47.0	-8.1	11.7
山梨県	37.3	-10.2	11.1	熊本県	48.5	-12.2	12.2
長野県	33.8	-5.4	9.3	大分県	46.0	-8.4	13.1
岐阜県	40.9	-17.4	8.2	宮崎県	48.7	-6.4	5.7
静岡県	45.5	-13.6	8.9	鹿児島県	44.1	-11.9	8.4
愛知県	48.8	-20.0	10.6	沖縄県	41.9	-22.8	16.7

### 客室稼働率47% 前年比12ポイント上昇

観光庁の宿泊旅行統計調査の速報値によると、2022年の全国の宿泊施設における客室稼働率は46.5%で、21年比12.2ポイント増、コロナ前の19年比16.2ポイント増となった。延べ宿泊者数の回復に伴って、22年10月以降は改善傾向となっている。

宿泊施設タイプ別の22年の客室稼働率(カッコ内は19年同月比)を見ると、ビジネスホテル50.8%、リゾートホテル50.1%、(29.4%減)マンスリーホテル43.1%、(15.4%減)旅館32.8%、(6.8%減)旅行業者の従業員数10人以上の施設43.8%、(10.4%減)簡易宿所21.6%、(11.8%減)ホテルが最も小さく、旅館が最も大きかった。

都道府県別では、栃木県と山口県がコロナ前の19年の客室稼働率を上回った。栃木県は19年比で0.9ポイント増の51.6%、山口県は同9.0%増の57.1%だった。延べ宿泊者数の多い上位5都道府県の客室稼働率を見ると、東京都が同27.0%減の52.5%、北海道が同17.8%減の47.5%、大阪府が同34.4%減の44.6%、神奈川県が同20.0%減の50.4%、京都府が同25.6%減の40.7%だった。